

お蔭で

向も多し日と思つていた

成道館で元^{アベ}總理のサトウハチローの国花賞をスミス

この間、イギリスのエリザベス女王の

お蔭でが身つたばかり

女王に存した時

日本へ来た 特別車に 子むつちのを

区間を見た

若いかわいしいイメージだった

それがうそ七十年

長い内 国政にたずさわ

大変なことに

あつと平知れりて居る

目をあざしに来た

事因り思いが七十米、人十米と言つていた

国民と愛つたていちは、アジリとだ

人はいろん石 一生米あり

そく言つて

ふれつたとき、存するよりだと、思つていた

自合の三がりた、一生をそんで

思ふように行くか 何かうまい

今からでも ありくない 人生のやり方を

心の中を牛歩は

今でも 生きて来たうけ

大なり 小なり 手回りの人の おおやかたさい

これ以上 生きても 悔しい

と 思ふ たり する 時 がある けれど

ある とき 死ぬ 命

大なり 小なり 有り 命

2022
9/27